

## 修了評価の方法

評価基準作成者： 八津川 栄子

評価方法及び合格基準	<p>1 出題範囲 テキスト第1巻～第3巻 「(1)職務の理解」から「(9) ことごとからだのしくみと生活支援技術」まで。</p> <p>2 出題形式 四肢択一、語句選択、記述式</p> <p>3 出題数 四肢択一：20問（配点 2点）、語句選択：20問（配点 2点）、 記述式：4問（配点 5点）</p> <p>4 合否判定基準 60点以上</p> <p>5 不合格になったときの取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"><li>結果発表後、補習を1時間行い再評価実施</li><li>再評価合格基準：60点以上、 補習費用：2500円 再評価費用：なし</li><li>再評価の上限：3回</li><li>再評価で不合格の場合、修了を認めない。</li></ul>
------------	---